

## 川越市の事業紹介・・・下水道のマネジメント計画

川越市では上下水道施設の調査・点検・修繕や、老朽化への対応、耐震化を含めた課題に対応するため、年平均21億円を投じて計画的な取り組みを実施しています。また、八潮市の事故を受け、1月30日から直径2メートル以上の下水管や雨水管が接続されている公園等を除く道路を対象に、緊急点検を実施しています。

### 川越市ストックマネジメントの基本方針

川越市のストックマネジメントは予防保全の観点から、必要な場所へ必要なだけ点検や調査を実施し、コストの削減を図るとともに、道路陥没などによる事故のリスクを軽減させ、市民の暮らしと安全を守ることを目的とします。

見えるもの 状態監視保全「監視しながら今あるものを出来るだけ長く使う」

#### リスク分類



第一期の結果から、緊急度の判定は以下要素により行います。

腐食破壊

疲労破壊

老朽化破壊



壊れやすい所

交通量の多い所

古い施設

人の多い所

#### 管理の方法



点検や調査で取得したデータを解析して修繕や改築を行います。



カメラ調査



データ蓄積・解析



修繕・改築

川越市の下水道使用料は中核市の中でも3番目に安く(H29年総務省資料)おさえながらも、収益性も良く、財政的には他市に比べ比較的良い状態にあるといえます。一方で、下水道も他の公共施設と同様に、老朽化に伴う修繕・改築予算が増大しています。将来的には、人口減少等により下水道使用料が減少することで収入が減る一方、管路の老朽化は進み(管きょ老朽化率川越市約14%、類似団体平均約9%)、今後は財政的にも厳しい見通しが示されています。

中面でも書いたように、上下水道管のようなインフラ施設も公共施設と同じように、老朽化対策は待ったなしです。そして、そのための予算確保は必要条件です。皆さんは限られた予算の優先順位についてどのようにお考えですか？

### 第60回川口けいすけ議会報告会

日時：2月24日(月) 13:30~16:30

場所：東部地域ふれあいセンター 会議室2 電話 049-236-2360

内容：12月議会報告、意見交換「選挙について」、皆様からのご意見・ご質問、他



提案型地域情報誌グリーンズ川越は、2003年より政治を身近にしていけるための活動の1つとして始め、2007年からは議員活動報告をプラスし、私の考え方と共に皆様にお届けしているニュースです。なお、手配りのためにタイムリーにお届けできない場合がありますがご了承下さい。バックナンバーをご希望の場合はお届けします。ホームページでも見られます。[川口けいすけ]で検索又は上記QRコードで！



この紙面の配布にご協力いただける方は、下記までご連絡いただければ幸いです(範囲・枚数は出来る限りで結構です)。

E-mail kawaguchi-keisuke@outlook.com TEL 080-3025-5776





